

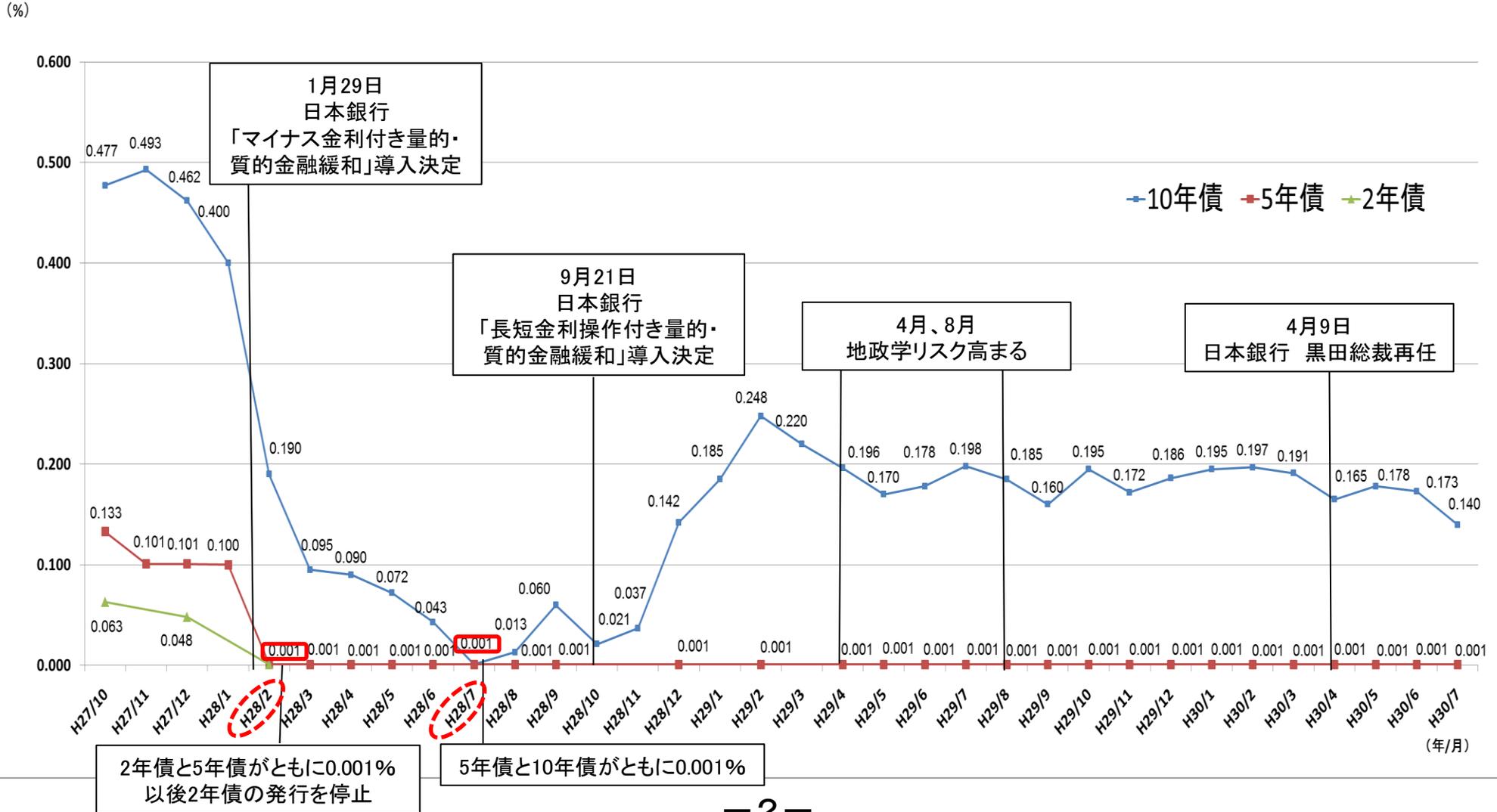
直近の大阪府債の状況等について

＜これまでの経過＞

- ・ 2月 5日 第13回 大阪府財務マネジメント委員会開催
- ・ 2月27日 フレックス枠を活用し、超長期の定時償還債（銀行等引受債）を発行
⇒ 15年債 100億円（0.400%～0.439%）
- ・ 3月21日 米国 連邦準備制度理事会 連邦公開市場委員会で利上げ決定
⇒変更前 1.25%～1.50%
変更後 1.50%～1.75%
- ・ 4月 9日 日本銀行 黒田総裁の再任
- ・ 6月13日 米国 連邦準備制度理事会 連邦公開市場委員会で利上げ決定
⇒変更前 1.50%～1.75%
変更後 1.75%～2.00%
- ・ 6月14日 欧州中央銀行 政策理事会で量的緩和政策を年内で終了する方針を決定
- ・ 6月28日 銀行等引受債を発行
⇒ 5年証券 100億円（0.001%）
10年証書 200億円（0.191%～0.200%）
- ・ 7月30日 フレックス枠を活用し、超長期の定時償還債（銀行等引受債）を発行
⇒ 20年債 170億円（0.328%～0.394%）
⇒ 15年債 130億円（0.280%～0.310%）
- ・ 7月30日～31日 日本銀行 金融政策決定会合

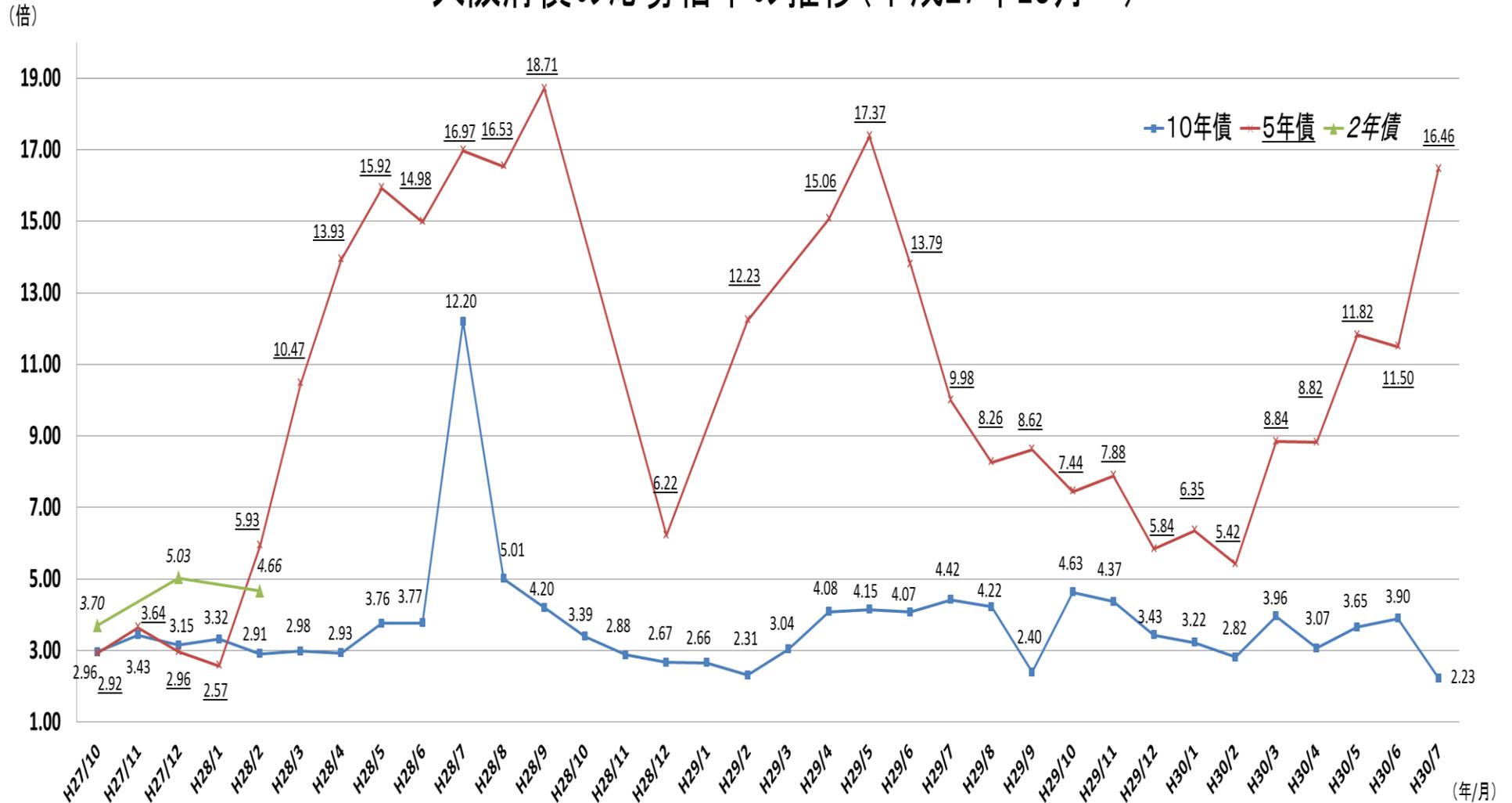
直近の大阪府債の状況等について

大阪府債の応募者利回りの推移(平成27年10月～)



直近の大阪府債の状況等について

大阪府債の応募倍率の推移(平成27年10月～)



他団体における市場公募地方債(7月)の発行条件について

年限	応募者利回り
30年債 (愛知県／7月6日)	0.777%
20年債 (静岡県／7月19日)	0.530%
10年債 (愛知県／7月13日)	0.180%
5年債 (福岡県／7月10日)	0.030%

※ 条件決定日が直近のものを表示。()は団体名及び条件決定日。